

No.130 14

クイズに答えて記念品をゲット!

正解者5名の方に抽選で記念品を差し上げます。(記念品は月によって内容が変わる場合があります。ご了承下さい)

※必要事項が明記されていない場合は、対象からはずさせていただきます

広報いちかわ
きょうと
クイズ

《問題》

～ヒントは広報紙の中に～

7月10日は参議院通常選挙の投票日ですが、選挙権は何歳以上にある?

- ① 18歳以上
- ② 20歳以上
- ③ 25歳以上

ハガキまたはメールで、クイズの答え、住所、氏名及びペンネーム、年齢、電話番号、広報の感想や町への意見を書き〒409-3601市川三郷町市川大門1790-3市川三郷町役場総務課広聴広報係までご応募下さい。

ims1790
@town.ichikawamisato.
yamanashi.jp

【締切】7月15日必着



対応する携帯電話などで読みとると、本町のメールアドレスを表示します

■先月号の答え

第28回神明の花火大会のテーマは、百花繚乱～市川三郷「…」物語～?の答えは③番の夏物語が正解でした。

おめでとうございます。次の方が当選されました。記念品をお贈りします。

とわさん、ひとちゃんさん、オギノのママさん、くうちゃんさん、オーシャンビューさん

今年も甘い!甘々娘に長蛇の列 甘々娘収穫祭

6月11日、歌舞伎文化公園にて「甘々娘収穫祭」が開催されました。

今年は雨も少なく天候に恵まれ、甘みも強い甘々娘。当日は気温も高かったため予定より早く販売を開始。会場には1,000人を超える長蛇の列ができ、12本入りのケースを1人3箱までの制限で販売しました。(写真右上)

みたまの湯隣接の収穫会場には、今年も多くの家族連れが参加し、甲府市からお越しの明里ちゃん、亮太くんも自分で選んだ甘々娘を収穫しました。(写真右)



NICE shot!

町民ゴルフ大会

■グロスの部 齊藤正人
■新ペリアの部 河西常元
■女性の部 小林珠美
(敬称略)

5月22日、第11回町民ゴルフ大会が、新緑が美しい富士川カントリークラブで行われました。参加者の皆さんは、楽しみながら、時に真剣にプレーしていました。各部門の成績(1位の方)は左のとおりです。



シダレザクラの植樹 富士川ファンクラブ

5月20日、環境保全活動などに取り組んでいる富士川ファンクラブは、クラブ創立25周年記念事業を実施しました。

総会時の会場借用など、行政にお世話になった御礼にと、大門碑林公園にシダレザクラの植樹を行いました。



届け!思いやりの心 市川小人権の花贈呈式

6月13日、人権の花贈呈式が市川小学校で開催されました。

これは花を育てることで思いやりや命を大切にしてもらおうと毎年小学校を巡回して行っているものです。

贈呈式の最後には、花の種と生徒が書いたメッセージのついた風船を全校生徒で飛ばしました(写真右上)。



ジャガイモ掘り体験 市川南保育所

6月10日、市川南保育所の子どもたちは、黒沢地区の佐々木さんのご好意でも掘りを体験しました。

佐々木さんは「若者が農業を経験する機会は減っているの、子どものうちにこういう経験をさせてあげたい」と思いを語ってくれました。参加した子どもたちは、暑い日差しも気にせず、じゃがいも掘りを楽しんでいました。



剪定・清掃・草刈活動 ありがとうございました 町内各地で奉仕作業

5月末から6月は「やまなし環境月間」。町内でもさまざまな活動が行われました。

5月29日、大同地区では90人を超す方が参加し、地区のゴミ拾いと草刈り作業を行いました。(写真左上)

6月7日、山梨ことぶき勸学院峡南教室2年生の42名が、歌舞伎文化公園館内の清掃や剪定作業を行いました(写真左)。



土砂災害に備え、避難体制を確認

土砂災害防災訓練

6月は「土砂災害防止月間」。町ではこれに併せ6月5日、落居7・8区の地域を対象に「土砂災害防災訓練」を行いました。訓練は「大雨で土砂災害が発生する恐れが高まった」という想定で始まり、住民の方は一時避難の後、二次避難所として指定された網倉公民館に避難しました。公民館では、模型などを使った実演や、土砂災害・防災に係る講習会を行いました(写真)。

災害は突然やってきます。皆さんも常日頃から非常持ち出し品や避難経路の確認など、自分にできることから備えておきましょう。



第37号 社協 便り

社協は、町民の皆様と一緒に地域福祉活動を進めていきます。

町社会福祉協議会 ☎ 055-272-4179
町福祉支援課介護係 ☎ 055-272-1106

食サ一ビスの利用を希望される方は、役場福祉支援課介護係までお問い合わせ下さい。



▲配食ボランティアの様子

なお、配

高年齢者の在宅生活を支える原動力となっています。

こうした見守り、安否確認の一部を担うボランティアの存在が、高年齢者の在宅生活を支える原動力となっています。

高年齢者のみの世帯及び身体障害、傷病等の理由で調理困難な方に対してお弁当(昼食)を届ける配食サービスをを行っています。利用者宅への配食サービスで活躍しているのが配食ボランティアです。

配食ボランティアの活動は、お弁当を配達するだけでなく、利用者世帯の見守り、安否確認も兼ねています。実際にボランティアがお弁当を届けるなかで、利用者の普段と異なる言動や行動に気づき、町等の関係機関に相談し、脱水や脳梗塞の早期発見につながったケースもあります。

アです。

社協では、一人暮らし高齢者、



さんぽみち

地域の話や情報をお寄せ下さい
町総務課広報係 ☎ 055-272-1102

受賞おめでとうございます



小林 二三氏
上野

春の勲章
瑞宝小綬章

2年間民間企業での勤務を経て昭和37年に県庁へ入庁。その後企画部長や厚生部次長、県代表監査委員を務めた。

小林さんは「隠し事はせず、周囲と話すこと、コミュニケーションを大事に仕事を続けてきた。今回栄誉ある受章に感激している。今回の受章や、これまで長く仕事をしてこられたのも同僚や家族の協力があつたからこそ。後輩職員には自分なりにやり方を考え行動し、後に残るような仕事を頑張ってもらいたい」と語っていました。



土橋 信氏
市川大門

教科書供給功労
文部科学大臣表彰

町内の書店「晩成堂」の店主。中学生の頃から教科書供給の手伝いを始め、長年にわたり小中高校の教科書供給に携わってきた。

土橋さんは「先代の父のころから、入ってきた新たな文化を伝えることを書店のモットーとしてやってきた。子どもたちが不自由せず、全員に教科書が渡るようにと使命感で続けている。今回は町長、教育長、学校・図書館関係者を始め皆さまのおかげで表彰された。自分1人の表彰とは思わない。町から書店をなくさないよう今後も頑張りたい」と語っていました。

こんにちは保健師です

汗と上手につきあいましょう

汗をかく機会が増える、暑い夏がやってきました。汗をかくのは、体温調節をするためでもあり、健康な生活を過ごすためにも大切です。今回は、汗と上手につき合う方法をご紹介します。

汗はなぜでるの？

脳にある体温調節中枢へ、皮膚、内臓から温度の情報が入ってきます。そこで適切な体温と比べて気温が高いと判断したら、体内のエクリン汗腺という部分が働き、適切な体温を保つために血液の循環をよくしながら汗をかき外へ熱を逃します。

汗と上手につきあうには？

汗は、放っておくと雑菌が繁殖し、においが発生します。においが発生するまでには1時間ほどかかるので、こまめに汗を拭きとることでにおい発生防止にもつながります。しかし、皮膚の汗をすべて拭きとると、余計に汗を出そうとしますので、適度な水分を肌に残すことが大事です。乾いたタオルではなく、濡れたタオルで拭きとることがポイントです。

冷房がきいた部屋では汗はひきますが、雑菌などは身体に残ったままなのでにおいの原因になります。涼しい環境になっても汗をふきとるようにしましょう。

また、衣服も吸水速乾性加工がされているポリエステルのもや、汗が蒸発しやすいように、できるだけゆったりした風通しがいい服を選んで下さい。

汗を出す汗腺機能を鍛える

冷房にあたりながらの生活を送っていると、汗腺機能が弱まり、汗が出にくい体質になりやすいです。弱った汗腺から出る汗は成分が濃く、においやすいドロドロしたものです。汗腺を鍛えるには汗をかくことが必要です。生活の中にウォーキングなどの有酸素運動を取り入れると汗腺が鍛えられ、サラサラな汗へと体質を変えることができます。



水分をこまめにとり、体を冷やす工夫をしながら上手に汗をかき、夏を乗り切りましょう！

(保健師・池谷有璃)

～ 乳児・幼児健診 ～

■□■4カ月児・7カ月児健診

【とき・場所】7/27 (水)、8/2 (火) 三珠健康管理センター
【受付時間】午後1時～1時30分
【対 象】

7/27：平成27年12月、平成28年3月出生児
8/2：平成28年1月、平成28年4月出生児

【持 ち 物】母子健康手帳、バスタオル

■□■10カ月児・13カ月児健診

【とき・場所】7/27 (水) 三珠健康管理センター
【受付時間】午後1時～1時30分
【対 象】平成27年6月、9月出生児
【持 ち 物】母子健康手帳、バスタオル

■□■1歳6カ月児健診 ⇨ 三珠・市川地区の方対象

【とき・場所】7/7 (木) 三珠健康管理センター
【受付時間】午後1時～1時30分
【対 象】平成26年9月～11月出生児
【持 ち 物】母子健康手帳、問診票

□■□六郷幼児健診 ⇨ 六郷地区の方対象

【とき・場所】7/20 (水) 六郷ふれあいセンター
【受付時間】午後1時～1時30分
【対 象】
1歳6カ月児 ⇨ 平成26年8月～平成27年1月の出生児
3歳児 ⇨ 平成25年1月～6月の出生児
5歳児 ⇨ 平成23年4月2日～平成23年9月出生児
【持 ち 物】母子健康手帳、問診票

都合がつかない方は、いきいき健康課子育て支援係までご連絡下さい

～ 母子健康手帳の発行 ～

【と き】7/12 (火)、7/27 (水)、8/2 (火)
【場 所】三珠健康管理センター 1階和室
【受付時間】午前10時(時間厳守でお願いします)
※発行には1時間30分程度かかります。
【持 ち 物】印鑑、保険証、個人番号カードまたは通知カード、運転免許証などの身分が確認できる物
※原則、上記日程で本人に限り発行となります。
※ご不明な点は、子育て支援係までお問い合わせ下さい。



妊婦さんにやさしい環境を

～ すくすく相談会 ～

子どもに関する悩みや 心配事を専門の心理士に 相談してみませんか？

例えば、ことばがはっきりしない、落ち着きがない、かんしゃくや乱暴で困っている、こだわりが強い、友達とうまく関われないなど…。

【日時】7/28 (木) 午後1時～
【場所】三珠健康管理センター
※完全予約制です。申し込み問い合わせは、7/21 (木)までにいきいき健康課子育て支援係までご連絡下さい。

相談は無料で秘密は厳守されますので
安心してご相談下さい

～ 予防接種 ～

2種混合

対象者 平成16年4月2日～平成17年4月1日生
(小学6年生)

接種期間 平成29年3月31日まで

※対象者の方へは3月下旬に通知しています。
※現在中学1年生で接種できなかったお子さんは13歳になる誕生日の前日まで公費負担で接種できます。

麻しん 風しん (Ⅱ期)

対象者 平成22年4月2日～平成23年4月1日生(年長児)

接種期間 平成29年3月31日まで

※対象者には3月下旬に通知しています。
※平成29年4月1日以降の接種は全額自己負担となります。早めの接種をお願いします!!

高齢者 肺炎球菌 ワクチン

対象者 本年度内に
65歳・70歳・75歳・80歳
85歳・90歳・95歳・100歳
となる方

公費負担 1回の接種につき4,000円の助成
差額は自己負担となります
※医療機関によって金額が変わります

接種期間 平成29年3月31日まで
※既に接種済みの方は対象外です

今年度の対象者

65歳	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生
70歳	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生
75歳	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生
80歳	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生
85歳	昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生
90歳	大正15年4月2日生～昭和2年4月1日生
95歳	大正10年4月2日生～大正11年4月1日生
100歳	大正5年4月2日生～大正6年4月1日生

やまなし子育て 応援カード

県では、子育て家庭をみんなで応援するため、やまなし子育て応援カード事業を実施しています。18歳未満のお子様、妊娠中の方がいるご家庭を対象に、県内の協賛店舗で様々な特典が受けられる、とてもお得なカードです。

■交付窓口■

三珠支所住民サービス係
(三珠庁舎)
いきいき健康課
(六郷庁舎4番窓口)
福祉支援課
(本庁舎2番窓口)



町いきいき健康課子育て支援係 ☎ 0556-32-2114